

第8回砺波市新庁舎整備検討委員会議事録

- ◆日 時：令和7年10月22日（水）10：00～10：45
- ◆場 所：砺波市役所小ホール
- ◆出席者：大西委員（委員長）、天野委員、齊藤委員、澤田委員、橘委員、
長谷川委員、前田委員、水野桂子委員、水戸委員、米原委員
（欠席）小西委員、武田委員、水野カオル委員、米山委員
- ◆事務局：企画総務部長、新庁舎整備室（3名）
みかんぐみ（竹内氏、金子氏、井上氏）

◆配布資料

- | | |
|-----|--|
| 資 料 | 砺波市新庁舎整備基本計画（案）
砺波市新庁舎整備基本計画概要版（案）
砺波市新庁舎整備に関する提言（案） |
|-----|--|

◆会議内容

- 1 開会
- 2 協議事項
 - （1） 砺波市新庁舎整備基本計画について【事務局から説明】
 - （2） 砺波市新庁舎整備基本計画概要版について【事務局から説明】
 - （3） 砺波市新庁舎整備に関する提言について【事務局から説明】
 - （4） その他

●主な意見、質疑等

（委員長）

新庁舎整備基本計画（案）及び砺波市新庁舎整備基本計画概要版（案）について、質問や意見はないか。

（委員）

前回の検討委員会でも質問したが、議会閉会時の議場等の有効活用を考えたセキュリティラインについて、どのように考えているのか再度説明してほしい。

（事務局）

基本計画では具体的な動線や議場等の配置まで検討していないため、セキュリティの基本的な考え方のみを示している。そのため、具体的なことは基本設計で検討することになる。

（委員）

今後の設計や施工について、遅れが発生した場合はどのように対処するのか。

（事務局）

本計画では、工事等の遅れによるリスクが低い基本設計先行型DB方式での発注を予定している。また遅れが発生しないように留意し事業を進めていく。

(委員)

少しでも市民の負担が減るように、跡地売却やライフサイクルコストの低減に努めてほしい。また、設計から竣工までの間に新庁舎に求められるニーズも変化すると思われるため、臨機応変に対応して欲しい。

《 休 憩 》

3 砺波市新庁舎整備に関する提言書等の市長への手交

大西委員長及び前田委員長職務代理から、夏野市長へ提言書等を手交する。

●夏野市長の挨拶

委員の皆様には、8回にわたり検討委員会の議論に参加のうえで、価値のあるご意見をいただいたことに感謝申し上げます。本委員会では、建設地からの検討から始まったため、論点が難しかったものの、建設地が県花総合センターに決定し、基本合意を締結予定となっている。

新庁舎整備については、市民の関心や期待が高く、現庁舎が整備された約60年前とは市役所に求められる機能も変わっているなかで、砺波市の風土にあった機能や規模について議論していただいたと思っている。しかし、建設物価の高騰により当初の想定よりも建設費が上昇しているため、建設費高騰には今後しっかり対応していく必要がある。

この委員会は一旦終了となるが、委員の皆様には新庁舎整備に関心を持っていただき、必要に応じてご意見をお伺いしたい。

引き続き、新庁舎整備に関する情報発信を通して市民の意見をお聞きし、良い新庁舎となるよう努めていく。

長い間、検討委員会においてご議論をいただき、ありがとうございました。

4 閉会

以上